

**ABSTRACT**

- 周波数ホッピング方式を用いるコードレス電話装置において、親機と子機は、より通信条件の良好なチャネルを選んで通信する。子機は、電界強度またはCRCエラーレート（CRC E）に基づいて、各チャネルの通信条件が不良かどうか判定する。通信条件が不良のチャネルについては、子機はそのチャネル番号と電界強度またはCRC Eを親機に通知する。親機は、それらの情報を記憶する。不良チャネルの数が所定数以上になり、さらに、新たな不良チャネルの情報が子機から通知された時は、親機は、その情報と記憶している不良チャネルの情報とを比較して良好なチャネルを使用チャネルと判定する。親機はそのチャネル情報を子機へ通知する。